

## 第48回神戸まつりヨットレース公示【ディンギーの部】

### 1. 日程

ヨットレース：平成30年5月13日（日）8：30～14：30

表彰式：平成30年5月20日（日）15：30～

\*ディンギーの部のみ5月13日（日）に開催します。クルーザーの部は5月20日（日）となります。

### 2. 適用規則

セーリング競技規則（RRS）に定義された規則を適用する。

### 3. 競技クラス

総合クラス（全長5.0m以下のディンギー）

\*キャットリグ・スループリグともに同時スタート・同一コースで実施し、それぞれのクラス分けはありません。

### 4. 参加費（出艇料および乗員登録料）

① 出艇料：1艇につき2,000円

② 乗員登録料：1,500円×乗員数（レセプション参加費込み、不参加も同額）

\*申し込み締め切り後は理由の如何を問わず返金致しません。

### 5. 参加資格

制限なし。但し日本セーリング連盟バッジテスト初級と同等以上の技量を有し、且つ適用規則を理解・遵守できるもの

### 6. 艇種

制限なし 但しディンギーとする

### 7. 申し込み方法・受付

申込は、レース当日（5月13日）8：30～9：00に受付致します。なお、この際に出艇料及び乗員登録料を納入してください。

### 8. 日程

08：30 - 受付

09：00 - 艇長会議

10：25 - 予告信号（スタート10：30）

引き続き - 第2レース、第3レース

15：30 - レセプション及び結果発表

\*艇長会議は神戸市立須磨ヨットハーバー「南港」（神戸市須磨区若宮町1-1-4）センターハウス前で行う。

また艇長会議に出席しない艇はレースの参加を一切認めない。

### 9. 出艇申告と帰着申告

レース参加艇は申告を義務付ける。出艇申告・帰着申告ともに当日、レース委員会より用紙を受け取り記入の上提出すること。

またレース運営本部は神戸市立須磨ヨットハーバー「南港」センターハウス前で開設されるため、そこに速やかに提出すること。

## 10. 得点および順位

本レースはレース委員会が決定し、艇長会議で発表する（Y・S）ナンバーを用いたハンディキャップレースとする。競技規則付則Aの低得点法（1位は1点・2位は2点・3位は3点、以下順位が得点）を適用する。

ーY・Sについてー

470 : 85    シーラク : 90    シーホッパー : 94    レーザー : 94    シカーラ : 100  
シーホッパーSR : 98    レーザーラジアル : 98    スプラッシュ : 110

## 11. 賞

1・2・3位が用意される。

また表彰式は5月20日（日）15：30～神戸市立須磨ヨットハーバー「南港」で実施する。

## 12. 請求権の否認

主催者並びにレース委員会は、参加者がレースに参加したことにより起こりうる、陸上および海上での、人および物の損失、傷害、その他あらゆる不都合に関していっさいの責任を負わない。

## 13. インフォメーション

須磨ヨットクラブ ディンギー委員会 皆川宛

E-MAIL : minakawa13312@gmail.com

※他港からのご参加の場合、上記までご連絡をお願い致します。

神戸市立須磨ヨットハーバー管理事務所

電話 : 078-735-7968

## 14. 自艇の搬出入について

他港からの参加希望の場合、レース前日もしくはレース当日8：30までに神戸市立須磨ヨットハーバー「南港」に持ち込んでください。（艇持ち出しは当日のレース終了後）

また持ち込む前に神戸市立須磨ヨットハーバー管理事務所に連絡をしてください。

## 15. チャーター艇

他港からの参加者に対して当日ご用意はありません。ただし自艇持ち込みの場合は歓迎致します。

## 16. その他連絡事項

5月19日（土）17：00～神戸まつり前夜祭を開催致しますのでこちらも是非ご参加ください。

## 第48回神戸まつりヨットレース帆走指示書(ディンギーの部)

### 1. 艇長会議 平成30年5月13日(日)9:00より

須磨ヨットハーバー南港センターハウス前にて開催。

注1: 艇長会議欠席艇は、当日の参加を認めない。

注2: 天候不良による開催不可の判断は当日朝に行うこととし参加者への通告は当日の艇長会議にて行うものとする

### 2. 適用規則

本レースは、「セーリング競技規則」に定義された「規則」を適用する。

### 3. 参加者への通告

参加者への通告は、須磨ヨットハーバー(南港センターハウス前)に設置された掲示板にて表示もしくは口頭にて通告する。

### 4. 帆走指示書の変更

帆走指示書に変更がある場合は、艇長会議において発表、または公式掲示板に表示する。

### 5. レースの日程等

レース日 5月13日(日)

第1レース 予告信号10:25(スタート10:30)

第2レース 第1レース終了後直ちにスタート

第3レース 第2レース終了後直ちにスタート

\*キャットリグ艇・スループ艇とも同時スタート・同一コースとする

### 6. レースエリア

須磨港沖合い(長田港沖)

### 7. コース、マーク

旧オリンピックコースとする。(スタート→上マーク①→サイドマーク②→下マーク③→上マーク→

下マーク: 流し込みでフィニッシュ)~約2海里~

艇は、各マークを左に見て通過すること。

### 8. マーク

マークは、オレンジ色円筒型ブイを用いる。

### 9. スタート

1) スタートラインは、右端となるレースコミッティーボートの赤色旗を揚げたマストと、左端となる第3マークの間とする。

#### 2) 信号

① スタート5分前 : 予告信号として赤旗の展開と、音響信号1発が発せられる。

② スタート4分前 : 準備信号として、P旗の展開と音響信号1発が発せられる。

③ スタート1分前 : P旗降下と音響信号1発が発せられる。

④ スタート : 赤旗の降下と音響信号1発を発する。音響信号の不発は無視されるものとする。

⑤ 個別のリコール : リコール艇がある場合には、X旗の展開と音響信号1発を発する。

⑥ ゼネラルリコール : 第一代表旗の展開と音響信号2発を発する。

⑦ 再スタート : 新たな準備信号は第一代表旗降下(音響信号1発を伴う)の後の1分後に予告信号と音響信号1発が発せられる。

#### 10. フィニッシュ

フィニッシュラインは、レースコミッティボートの赤色旗を揚げたマストとフィニッシュマーク(下マーク)の間とする。

#### 11. タイムリミット

スタート信号後の60分間とする。または、トップ艇のフィニッシュ後30分とする。いずれかの早い時刻を採用する。

#### 12. コース短縮

気象条件、その他により、レース中にコース短縮を行う場合がある。この場合、フィニッシュラインは、音響信号2発を伴い赤色旗を展開したレースコミッティボートと近くのマークの間とする。

#### 13. 中止

レースコミッティボートから発せられる中止信号は2種類ある。

1) N旗の掲揚及び音響3発：レースは中止された。スタート・エリアに戻れ。引き続いてレースを行う。

2) N旗をH旗の上に掲揚及び音響3発：レースは中止された。直ちにハーバーに戻れ。

#### 14. リタイア

リタイアしようとするヨットは、リタイアの意志を近くのレースコミッティに伝えねばならない。

#### 15. 得点及び順位

本レースは、レース委員会が決定し、艇長会議で発表する (Y・S) ナンバーを用いたハンディーキャップレースとし、キャットリグ・スループリグともに同一クラスにて計算する。競技規則付則Aの低得点法(1位は1点、2位は2点、以下順位が得点)を適用する。その他の艇は下記得点を与える。

DNC—スタートエリアに来なかった艇

DNS—スタートしなかった艇

OCS—早すぎるスタートをした艇

DNF—フィニッシュしなかった艇

RET—リタイアした艇

DSQ—失格とされた艇

以上は参加総数+1の得点

同得点の場合は、「競技規則A8(シリーズでのタイ)の解き方」で解消を行うこととする

#### 16. 抗議

抗議は受け付けない。但し、明らかに違反をした艇は、シーマンシップに則り、必ず自主的にペナルティを履行すること。

ただしレースコミッティが海上で明らかに違反と判断し、ペナルティを履行しなかった艇を確認、判断した場合は、DSQと記録する。

#### 17. 出艇・帰着申告

出艇申告書の受付時間は5月13日(日)午前8時から午前8時30分とする。

帰着申告の受付はレース終了後60分以内とする。上記違反艇はDNC艇と記録される。

なお帰着申告はレースコミッティに口頭で報告することで受理したこととする。

#### 18. 安全

各ヨットの乗員は、離岸から着岸まで有効な浮力を有するライフジャケットを着用しなければならない。ウェットスーツ、ドライスーツはライフジャケットとは認めない。

#### 19. 保険

各参加艇は、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。